

シリーズ 社会福祉法人の力を地域に

～社会福祉法人の地域における公益的な取組を紹介～

社会福祉法が改正され、すべての社会福祉法人は、「地域における公益的な取組」を行うことが責務として規定されました。社会福祉法人の公益性・非営利性など、その本旨に従い、他の事業主体では困難な福祉ニーズへの対応が求められています。

「 地域懇談会に足を運ぶ ～法人連携でできることを探して～ 」

穴水町内社会福祉法人連絡会

参加されたきっかけ・経緯

穴水町内社会福祉法人連絡会は、町内6社会福祉法人で構成しており、日頃からお出かけ支援バスによる外出支援や、こども園と高齢者施設の交流による福祉教育など様々な地域課題に取り組んでいます。

今回は、「第3期穴水町地域福祉活動計画」の策定に合わせ、町社協が開催しました「穴水地区地域懇談会」に法人連絡会も足を運び、民生児童委員・地域福祉推進員の皆さんから直接お話を伺いました。



顔を合わせて話し合うことでお互いの思いを知ることができました。

住民の生の声を聞く



グループで話し合った意見を全体で共有し、今後のそれぞれの活動に活かします。

当日は全体で50名の参加がありました。

最初に町社協から「地域福祉推進チーム」について説明を受け、9つに分かれたグループに、法人連絡会メンバーも加わり、熱い話し合いが行われました。

参加した民生委員の方からは「地区単位よりも更に小さい単位で懇談会を行い、よりその地域に迫った話し合いをしたい」「今より更に民生委員と区長さんとの連携が必要である」との声も聞かれました。

地域懇談会に参加してみて

【里山福社会 長谷川理事長】

今回、直接地域住民の生の声をお聞きすることができて、大変良い機会となりました。

穴水町の強みは、地域住民の皆さんが自ら「やりたい！」と思い活動されている方が多いところだと思います。法人連絡会でも度々話し合われますが、「住みやすい町＝みんなで助け合う町」だと感じます。地域住民間の助け合いに加えて、社会福祉法人としても更に地域と連携し助け合える関係を築き、穴水町内社会福祉法人連絡会でできることに取り組んでいきたいです。



今回、参加された法人連絡会メンバー
右から 里山福社会 長谷川理事長
徳充会 山下事務局長
牧羊福社会 殿田施設長
北伸福社会 不二井施設長

【問い合わせ】穴水町内社会福祉法人連絡会 TEL 0768-52-0378 (穴水町社協)

◇◇◇地域における公益的な取組をシリーズで発信していきます。情報をお寄せください。◇◇◇